# レファレンスだより

2012年1月号
No.110

福岡市総合図書館
図書サービス課　相談係
☎092-852-0632

レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことです。法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

**■レファレンス受付件数（2011年10月分）**

| 参考 | 人文 | 社会 | 自然 | 郷土 |
|---|---|---|---|---|
| 124 | 1,932 | 398 | 411 | 469 |
| 国際 | 国連 | こども | ﾎﾟﾋﾟｭﾗｰ | 合計 |
| 326 | 87 | 934 | 1,113 | 5,794 |

（開館日26日　一日平均222件）

## 今月のレファレンス徹底解説！

Q：長崎県にある聖福寺、崇福寺、興福寺、福済寺について知りたい。長崎四福寺というらしい。

■寺院に関する資料から探す。
**『日本名刹大事典』（圭室文雄／編　雄山閣出版　1992年）2階C9　R185.03/ﾀ**
聖福寺、崇福寺、興福寺、福済寺は黄檗宗（おうばくしゅう）の寺。興福寺、崇福寺、福済寺の３つの寺は唐三か寺とも称される。それぞれ開創年代、所在地、本尊、寺史などが記載されている。
■長崎に関する資料から探す。
**『長崎市史　地誌編仏寺部下』（長崎市役所／[編]　清文堂出版　1967年）2階K26　K238.3/383/ﾅ**
黄檗宗の寺の中に、興福寺、福済寺、崇福寺、聖福寺が取り上げられており、それぞれ所在、沿革、建造物などについて書かれている。
**『長崎唐人屋敷』（山本紀綱／著　謙光社　1983年）2階B12　219.3/ﾔ**
住持とは、一寺の長である僧、住職。
長崎唐四箇寺（俗称四福寺）として、４つの寺の建立経緯、開創、歴代唐僧住持などについて述べられている。江戸時代初期に渡来した唐人によって、まず唐三箇寺といわれる興福寺、福済寺、崇福寺が建てられた。創建の直接の動機は、キリシタンに対する幕府の厳しい禁圧からその嫌疑を避けるためと言われている。唐三箇寺の建立から約半世紀遅れて、聖福寺が建立された。この唐三（四）箇寺ができてから、宗教的意義のほか、長崎の唐人らがその団結結束の拠点を唐寺に求めたとある。
■調査資料の出典、参考文献より
**『日華文化交流史』（木宮泰彦／著　富山房　1987年）2階B10　210.18/ｷ**
唐三個寺として、興福寺、福済寺、崇福寺の説明がある。長崎に入港した中国船主等により建立され、その住持には中国僧がなり、どの寺にも船神媽姐堂（まそどう）があったとある。
**『環境と文化』（長崎大学文化環境研究会／編　九州大学出版会　2000年）2階D15　361.5/ｶ**
長崎での黄檗寺院開創の経緯がどのように受け止められているかや、それぞれの寺の住持について記述あり。
■寺の建造物が文化財に指定されているようなので、文化財関連の資料を探す。
**『日本の文化遺産　建造物編 下巻』（通産企画調査会　1986年）2階B16　709.1/ﾆ**
崇福寺大雄宝殿や崇福寺第一峰門は国宝に指定されている。そのほか興福寺媽姐堂、聖福寺大雄宝殿などは県の文化財に指定されている。指定年月日、所在地ほか、簡単な説明と写真が掲載されている。
■雑誌記事を調べる。
**『長崎歴史文化博物館研究紀要　2009年版』（長崎歴史文化博物館）2階ＭＩ-2**
「唐人屋敷設置期の唐寺と媽祖」という論文が収録されている。
■インターネットで探す。
CiNii で学術論文情報を検索する。「唐寺・崇福寺が禅宗寺院として確立する時期についての一考察」「唐寺・福済寺天王殿の平面について」などが見つかる。そのうち幾つかはPDFで全文閲覧可能。

## その他にもこんな質問がありました

Q：1945 年９月 19 日、GHQ が日本の新聞にプレスコード（新聞規制）をかけた。その原文を日本語と英語で確認したい。

■百科事典

**『日本大百科全書　20』（小学館　1994 年）2 階 C1　R031/ﾆ**

プレスコードとは第二次世界大戦後、日本を占領統治した連合国最高司令部（GHQ）が日本政府に出した書物、新聞などに対する命令。10 か条からなる。「公安を害する事項、連合国・占領軍に対する破壊的批評、宣伝的報道などを禁止した」とあり。

■戦後史関連

**『GHQ 指令総集成　2』（竹前 栄治/監修　エムティ出版　1993 年）閉架書庫　R210.76/ｼﾞ**

GHQ は日本政府に対してあらゆる分野にわたり指令を送った。その数は 2600 余りとある。指令が原文のまま収録されており、指令番号 33 が新聞に対する命令「Press Code For Japan」。10 か条の英文記載あり。

**『日本占領・外交関係資料集　第 1 巻』（荒 敬/編集・解題　柏書房　1991 年）2 階 B11　210.76/ﾆ**

GHQ との連絡機関が作成した情報・報告書や会議録を収録している。「新聞ラジオ等ニ對スル取締ニツイテ」の項目にプレスコード 10 か条の日本語訳あり。

Q：日本のパーマの歴史について知りたい。

■事典

**『舶来事物起原事典』（富田 仁／著　名著普及会　1987 年）2 階 C9　R031.4/ﾄ**

パーマネントの項目に、「パーマネントはパーマネント・ウエーヴの略語であるが、第二次世界大戦中、英語は敵性後であるとして「電髪」とも称した。世界的には大正３年にアメリカ人女性が創案した説と、明治 38 年にロンドンでドイツ人によって試みがすでに行われた説とがある。日本でも大正４年頃から前髪に電気ごてでウエーヴをかけることは行われていたが、パーマネントの道具の輸入は大正 12 年５月、神戸・三宮の紺谷寿美子がアメリカから新鋭の機械を取り寄せて、全髪 30 円、半髪 15 円という当時では高額な値段でパーマネントをかけたところ、人々が驚き評判になったことがきっかけ」とある。

■民俗関連

**『日本の理髪風俗』（坂口 茂樹／著　雄山閣　1972 年）閉架書庫　383.5/ｻ**

国産パーマ機について記載あり。昭和９年頃国産パーマ機が、ドライヤーとセットで、500 円くらいの価格で披露される。当時外国製品は千数百円していた。昭和 15 年には東京市内で約 850 軒のパーマネント業があった、とあり。

**『モダン化粧史』（ポーラ文化研究所／編　ポーラ文化研究所　1986 年）2 階 D19　383.5/ﾓ**

日本にパーマネント・ウエーヴを最初に紹介したのはメイ・牛山といわれる。昭和初期のパーマネント機の写真や髪形の絵が掲載あり。昭和 10 年頃の料金は 10 円から 15 円と高価であった。

Q：人間の肌の水分量、コラーゲン量の経年変化が分かる資料はないか。

■事典

**『からだの年齢事典』（鈴木 隆雄・衞藤 隆／編集　朝倉書店　2008 年）2 階 E2　R491.35/ｶ**

皮膚の章に加齢による皮膚の変化として乳児の皮膚の水分含有量は、その重量の 81～82%にあたるといわれるが、60 歳代までは加齢とともに含水量は減少するという説明があり、年齢と皮膚含水量との関連表が載っている。関連表によると新生児の含水量は 74.5%であるが、70 歳以上では 65.0%にまで減少している。また、加齢による肌の張りや弾力の低下あるいは皮膚のたるみは、水分保持機能の低下に加えて、真皮でのコラーゲン繊維や弾力繊維の減少が関係すると書かれている。

■美容関連図書

**『コラーゲンと美容・健康を語る』（白井 邦郎／著　樹芸書房　2002 年）閉架書庫　498.3/ｼ**

歳とともにコラーゲンをつくる線維芽細胞の活性が衰えるためコラーゲン量が減少することが説明されており、年齢と真皮のコラーゲン量の推移がわかる表が載っている。

Q：太陽電池の種類について知りたい。

■太陽電池関連

**『イラスト・図解太陽電池＆太陽光発電のしくみがよくわかる本』**

**（山口 真史／監修　技術評論社　2010 年）1 階ポ 61　549.51/イ**

太陽電池は材料別に見ると、シリコン系、化合物系、有機系に大別される。シリコン系は、使われるシリコンの状態によって、結晶シリコン系とアモルファスシリコンに分けられる。最も普及している結晶シリコン系太陽電池は、製造技術が確立されており、電気エネルギーへの変換効率が高く、長寿命である。化合物系太陽電池は、異なる波長域を吸収できる材料を組み合わせた半導体を使ったもので、より広い範囲の光を発電に活かすことができ、実用化されているものはシリコン系をしのぐ高い性能をもつとある。

**『太陽電池の基礎と応用』（小長井 誠／編著　培風館　2010 年）2 階 E15　549.51/タ**

シリコン太陽電池の光を吸収しそのエネルギーを電気に変換する部分はシリコン（元素記号 Si）の板である。シリコン（silicon）は樹脂であるゴム状のシリコーン（slicone）と間違われることがあるが、銀白色の石のような無機物で、地球上で２番目に多く、石の主成分として極めて身近に存在している元素である。有機系太陽電池は効率ではシリコン系に劣るが、かなり安価なものが実現できる可能性が高く、有力な次世代太陽電池と考えられているとある。太陽電池の歴史や世界の太陽光発電に関する技術開発の取り組みも載っている。

■雑誌記事

**『OHM（オーム）　2010 年 6 月号』（オーム社）2 階 MⅡ-5**

有機系太陽電池には有機薄膜型と色素増感型がある。有機薄膜型は軽量で柔軟性があるため、様々な商品への応用が期待されているが、変換効率や耐久性の問題がある。色素増感型は光を吸収して電子を放出する特徴を持つ色素を用いたもので、利用できる光の波長領域が広く、製造コストが低いなどの利点がある。

Q：国連に登録されているＮＧＯのリストはあるか。

■国連文書（ドキュメント）関連

**『List of non-governmental organizations in consultative status with the Economic and Social Council as of 1 September 2010(2010/9/1 現在経済社会理事会における諮問的立場を有する NGO リスト)』**

**(United Nations 2010 年）2 階国連 A7　E/2010/INF/4(ドキュメント記号)**

リストは毎年更新され、最新のデータでは 3500 余りの団体が国連に NGO として登録されている。

■インターネット

**United Nations Economic and Social Council(国連経済社会理事会)【http://www.un.org/en/ecosoc/】＞NGO Participation＞learn more＞Basic Facts＞See list,PDF**

上記の国連文書と同じ NGO リスト最新版がインターネットでも閲覧できる。

■所蔵資料

**『Encyclopedia of the United Nations and international agreements v.3:N to S**

**(国際連合百科事典と国際協定)』**

**(Routledge 2003 年）2 階国連 009.00/ '03/3-3**

NGO:Non-Governmental Organizations(非政府組織）とは、国連憲章の規定のもと経済社会理事会と政府以外の民間団体との協力関係を意味する。経済社会理事会は NGO との係わりの程度により３つのカテゴリーに分類している。Ⅰは団体の活動の大部分に関係があるもの、Ⅱは特定の活動分野に特別の資格能力も持つもの、Ⅲはロスター（登録簿）に記載され必要に応じ随時貢献するものである。

※　棚番号は総合図書館のものです。本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。

## 今月の一冊！

**『日本を知る事典』**
（大島 建彦／[ほか]編　社会思想社　1980 年）２階Ｄ７　R382.1/ニ

日本の伝統的な生活・慣習・思考などを調べるときに役立つ事典です。この事典は、人の一生、たべものと食習慣などの 12 の章で構成された「読む事典」の形式になっており、隣接する項目が互いに関係のある事項になっているため、目次から興味のある章を探して読むという使い方ができます。もちろん巻末の索引で必要な事項を引くことも可能です。

使ってみました！⇒“松の内”を調べる！
巻末の索引で松の内を引くと 505 頁に載っていることがわかります。松の内はⅧ「季節と年中行事」のＣ「暦と年中行事」で説明されており、門松を立ててある期間が松の内であるが、松は 14 日に納めて、ドンドの火で焼くのが普通である。東京では７日で門松を徹するがこれは江戸幕府が短くする命令を出してからのことであると書かれています。
門松やドンドについても別に詳しく説明されています。

## 図書館活用術　～テキストコーナー～

総合図書館２階ＭⅡ-2 の棚にテキストコーナーを設け、職業訓練、国家資格などのテキストを集めています。また、CSR 報告書を D12 の棚からテキストコーナー隣へ移動しました。CSR 報告書は、企業が自社の CSR への取り組みの内容、活動を公表する目的で作成するものです。企業名の五十音順に並べています。一つの企業を年度で比較したり、複数企業を比較することもできます。企業研究にぜひご活用ください。※過去の CSR 報告書は書庫にある場合もございます。

CSR とは？
**『ビジネス・経営学辞典　新版』（二神 恭一／編著　中央経済社　2006 年）2 階 D6　R335.03/フ** によると「企業の社会責任」と訳され、企業が株主・従業員・消費者・債権者・地域社会など利害関係者ないし環境主体の諸期待に応えること。しかも、自発的・自立的に自己の責任を果たすことであると説明されています。また、2010 年 11 月に国際標準化機構 ISO26000 により、その考え方やガイダンスが発行されました。

総合図書館２階にはテキスト、ＣＳＲ報告書以外にビジネスパンフレットも置いています。就職活動やステップアップのための利用、ビジネス情報源の収集に役立つ資料です。ぜひご覧ください。

## あけましておめでとうございます！

お正月は日本の伝統的な生活や慣習に触れる機会が多くなります。門松やお雑煮の意味は何か、なぜ地方によって違うのかなど、ふと疑問に思うことはありませんか？今月の一冊では『日本を知る事典』を紹介しましたが、図書館にはあなたの疑問に答えてくれる資料がたくさんあります。
何を見たらよいのかわからない時には資料探しのお手伝いもしますので、お気軽に職員にお尋ねください。今年もどうぞよろしくお願いします。